

健常人での認知機能改善

愛媛県上島町住民で、1日100-150mgの還元型CoQ10を2年間摂取した健常男女105名(21-87歳)について、摂取の前後での認知機能(1分間のDSST)の変化を分析

Digit Symbol Substitution Test (DSST) による認知機能評価

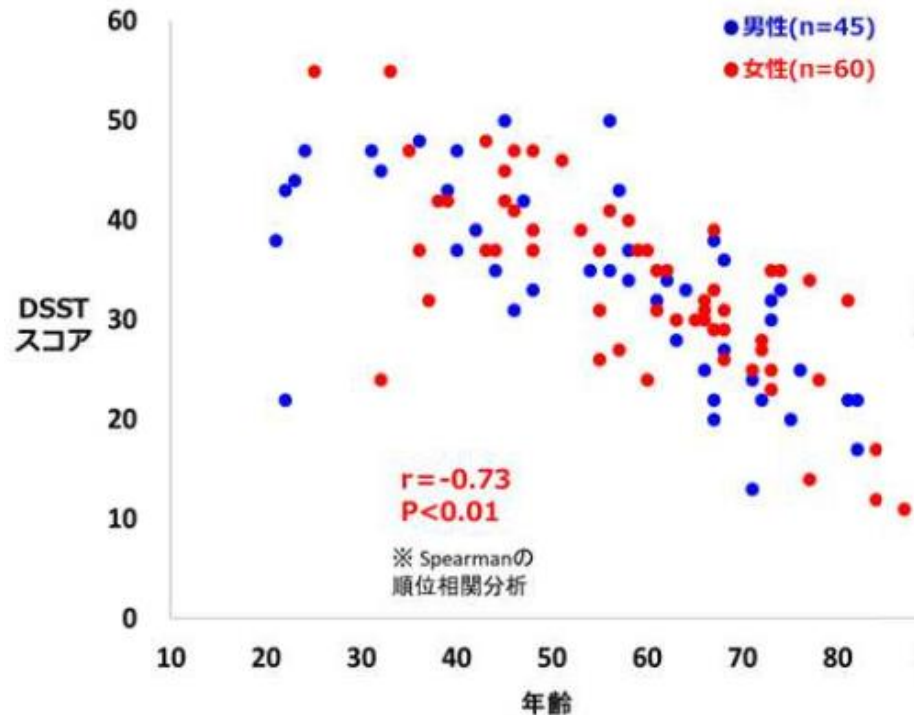
(+	ト	Γ	+	>	+)	÷
1	2	3	4	5	6	7	8	9

1~9までの数字とそれぞれの記号が対応しています。このルールに従って、記号の下に番号を書き込んでいきましょう。

1分間でどこまで回答できる？

(+	ト	>	+	Γ	(>	(+
Γ	>	(+	>	ト	Γ	(+	÷
Γ	+	+)	(ト	+	Γ)	+

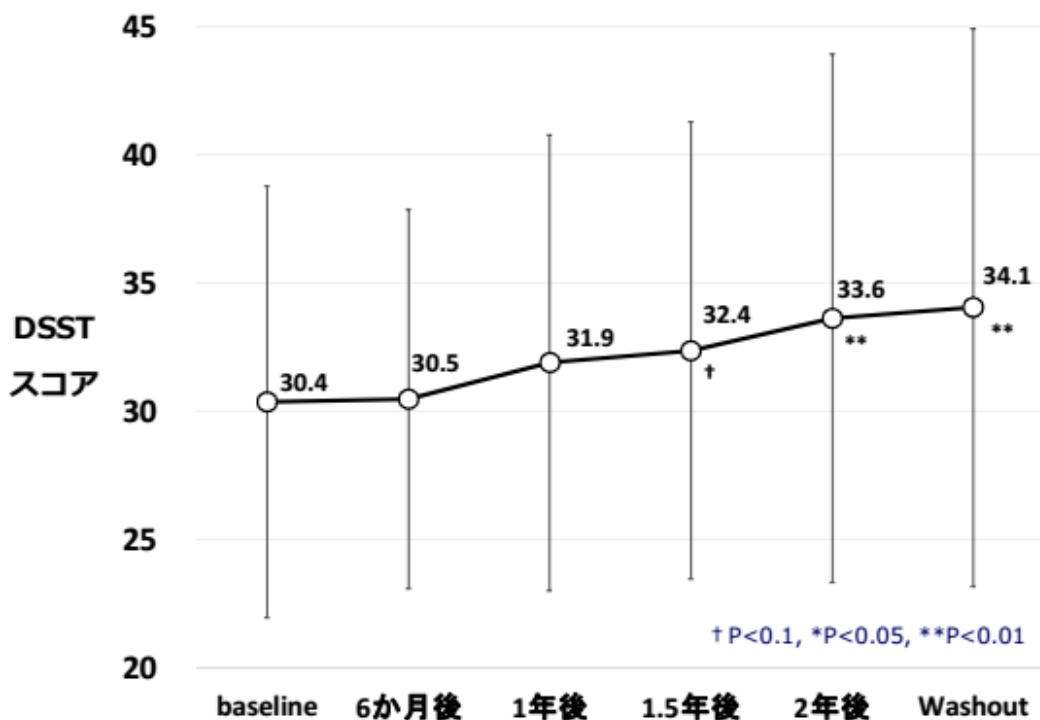
図2. 年齢とDSSTスコア(ベースライン)



⇒ 高齢なほどDSSTスコアは低い

健常人での認知機能改善（つづき）

図4. DSSTスコアの変化(ベースライン~2年間摂取後~washout後, n=19, 平均66.3歳)



数字はいずれも平均値、エラーバーは標準偏差
Wilcoxonの符号付順位和検定

◆ DSSTスコアは年齢と強い負の相関を示すが(図2)、ユビキノールを継続摂取した結果、2年経過してもDSSTスコアは低下することなく、有意に上昇した



ユビキノールの継続摂取により認知機能が改善される可能性が示された。

◆ ただし、3か月のwashout後でもDSSTスコアの低下は見られなかった



3か月程度では血中ユビキノール濃度が低下しても、認知機能には大きな影響を与えない可能性が考えられる。